

行の間隔を変更する方法

行間を倍数で指定

行間はある程度広く取った方が見やすい

日本最古の古式入浜塩田があったといわれる姫路の的形・大塩。そんな歴史ある場所で、昔ながらの塩作りを体験します。塩田跡を探索したあとは、自分達で作った塩を使い、とれたての魚とおにぎりを味わいます。

そのほか、「かん水浮き浮き体験」（希望者）も実施。参加費は1人500円。対象は、小学1年生以上（小学生は父兄同伴が条件）です。

上記文章の行間は「1行」で作成されています。例として、行間を「2行」としたい場合

1. 対象の文章を選択
2. 「ホーム」タブをクリック
3. 「段落」グループの「行と段落の間隔」ボタンをクリック
4. 利用したい行間を「2.0」で選択
5. 下図のように行間が選択した「2倍」に変更された



日本最古の古式入浜塩田があったといわれる姫路の的形・大塩。そんな歴史ある場所

で、昔ながらの塩作りを体験します。塩田跡を探索したあとは、自分達で作った塩を

使い、とれたての魚とおにぎりを味わいます。

行間を数値で指定

下記の文のように一部の文字を大きくして強調したため、行間がほかと異なり不自然に見える

日本最古の古式入浜塩田があったといわれる**姫路**の的形・大塩。そんな歴史ある場所で、昔ながらの塩作りを体験します。塩田跡を探索したあとは、自分達で作った塩を使い、とれたての魚とおにぎりを味わいます。

1. 対象範囲を選択
2. 「ホーム」タブをクリック
3. 「段落」グループの右下の斜め矢印をクリック
4. 「インデントと行間」タブをクリック
5. 「行間」で「固定値」を選択
6. 「間隔」を数値で指定し「OK」ボタンをクリック



※数値の決方

文章内の一番大きな文字Ptに6Ptの余白を足した数値が良いとされている

上記文章の場合、一番大きい文字が12Ptなので6Ptを足して20Ptとするとよい見栄えとなる